質量分析により変貌する
臨床検査の最前線2016

日　時　2016年9月12日(月)　10:00～17:15(受付開始 9:30～予定)

会　場　御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター

新御茶ノ水駅直結, JR御茶ノ水駅より徒歩1分

【*Organizer*】

質量分析技術により変貌する臨床検査の最前線

野村 文夫 先生

[千葉大学医学部附属病院 マススペクトロメトリー検査診断学寄付研究部門・遺伝子診療部 特任教授]

【*Keynote Lecture*】

質量分析計を用いたクリニカルプロテオミクスの可能性を探る

朝長　毅 先生

[国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 プロテオームリサーチプロジェクト プロジェクトリーダー
大阪大学 大学院医学系研究科 招聘教授 / 日本プロテオーム学会 会長]

メタボロミクスによる早期大腸癌スクリーニングシステムの開発

吉田　優 先生

[神戸大学大学院医学研究科 准教授 / 消化器内科学分野 病因病体解析学(疾患メタボロミクス)分野長]

質量分析によるイムノアッセイに代わる臨床化学検査(仮)

安田 祐一 氏

[株式会社エスアールエル 特殊検査部 特殊検査E課 クロマトグラフィー検査室]

臨床検査におけるイメージング質量分析

中西 豊文 先生

[大阪医科大学総合医学講座・臨床検査医学教室 准教授]

質量分析で見え始めた新しい微生物検査の潮流

菊池　賢 先生

[東京女子医科大学 感染症科教授・感染対策部部長]

お申込みはこちら

http://dialogue2005.com/Clinical_MS/

上記ウェブサイトをご参照の上、オンラインにてお申し込みください。
講演会場の席数には限りがあり、定員に達し次第受付を終了させていただきますので、あらかじめご了承ください。

質量分析により変貌する臨床検査の最前線 2016 事務局
Dialogue
E-mail : symposium@dialogue2005.com